

HPVワクチン接種で

# 子宮頸がんを予防しよう！

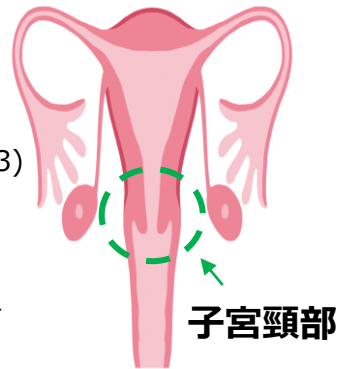
## 子宮頸がんとは？

- ・子宮頸がんは子宮頸部にできるがんで、ほとんどはHPV(ヒトパピローマウイルス)(※1)というウイルスの感染が原因です。
- ・感染する原因は主に性交渉といわれており、女性の多くが一生涯に一度は感染する(※2)といわれるウイルスです。
- ・HPVワクチンは子宮頸がんの原因の50～90%を防ぐことができます。(※3)

※1 HPVには200種類のタイプ(型)があり、子宮頸がんの原因と分かっているのはそのうちの少なくとも15種類あります。

※2 感染してもほとんどの人ではウイルスが自然に消えますが、一部の人でがんになってしまうことがあります。

※3 HPVワクチンは防ぐことができるHPVのタイプによって「2価ワクチン(サーバリックス®)」、「4価ワクチン(ガーダシル®)」、「9価ワクチン(シルガード®9)」の3種類あります。



## HPVワクチンの接種スケジュール(9価ワクチンの場合)



(出典) 厚生労働省 HPV感染症～子宮頸がんとHPVワクチン～



## 無料接種の対象者

(いずれもお住まいの市町村からお知らせがあります)

### 定期接種

小学6年生～  
高校1年生相当の女性

### キャッチアップ接種

1997年4月2日～  
2008年4月1日生まれの女性

※定期接種の機会を逃した方を対象に実施する予防接種をキャッチアップ接種といいます。

## HPVワクチンのキャッチアップ接種を まだ受けていない女性の方へ

キャッチアップ  
接種は2025年  
3月31日まで

3回目まで無料で打ち終えるには  
2024年9月までに打ち始める必要があります！

今年度で  
終わってしまう、



※この期間を逃すとHPVワクチンを3回接種するのに最大約10万円程度かかります。  
接種の具体的な手続きについては、お住まいの市町村へ問い合わせください。

